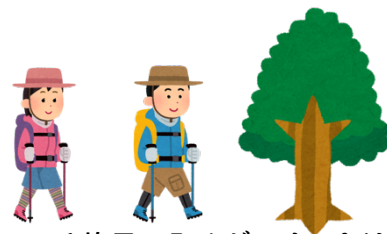


杓子ヶ入メグスリノキを後世に！



喜多方市指定天然記念物で林野庁「森の巨人たち 100 選」に選定されている杓子ヶ入メグスリノキは雄国山麓のシンボルであり、メグスリノキ・巨樹巨木保全協議会を中心にこまがた元気会や雄国山麓ゆめクラブなどが協力してその保全活動に取り組んでいます。樹幹にはサルノコシカケが多数発生するなど状態が悪化しています。

◇昨年 11 月には渡邊次郎氏（元福島県林業研究センター研究員）に現地調査・研修会を実施していただきましたが、そのご縁で、国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センターの「林木遺伝子銀行 110 番」を利用できることとなり、9 月 25 日（木）午後にセンターの調査員 3 名の方が事前調査に来られました。後継樹をつぎ木・さし木で増殖・育成しようというもので、今後年内を目途に穂木の採取が行われる予定です。



林木育種センターの調査

◇同日午前には、かねてより指導いただいている鈴木俊行樹木医（三春滝桜の主治医として有名です）も調査に入られ保全対策について助言いただきました。穂木採取に併せて枯損枝幹・サルノコシカケの切除を行う予定です。



鈴木樹木医の調査

《トピックス》



駒形地区でも教育旅行を受け入れています！

「グリーン・ツーリズムのまち」を宣言している喜多方市では、農家の仕事や暮らしをありのまま体験する教育旅行の受入れにも取り組んでいます。駒形地区では今年度 2 軒の農家さんで受入れを行っています。グリーン・ツーリズムサポートセンターを通して依頼があり、5 月から現在まで、1 日～3 泊 4 日のコースまで、5～6 回の受入れがありました。9 月には東京都品川区の中学 1 年生各 6 名が、「農家民宿おとや」（紙子：物江洋一さん）でのブロッコリー畑の草取り（23 日）、「農泊マイ&ミー」（西常世：穴沢芳子さん）での枝豆の収穫（25 日）や昼食を共にするなど体験活動を行いました。



「おとや」さんでの活動 まず「先生」のお話
ブロッコリー畑の草抜き



「マイ&ミー」さんでの活動 枝豆の収穫
いっぱい獲れました！